

令和 4 年度社会教育委員会諮問

瑞浪市社会教育委員会

代表 有賀 秀雄 様

次に掲げる事項について、諮問します。

「生涯学習推進のための駅北複合施設のあり方」

令和 4 年 3 月 3 0 日

瑞浪市教育委員会 教育長 山田 幸男

(理由)

現在瑞浪市は、「幸せ実感都市みずなみ～共に暮らし 共に育ち 共に創る～」という将来都市像実現の理念に基づき、第 6 次瑞浪市総合計画（2014 年～2023 年）に沿って、具現に向けて様々な事業を進めているところです。

今後、第 7 次瑞浪市総合計画（2024 年～2033 年）の策定ならびに瑞浪市教育振興基本計画 みずなみ教育プラン（2024 年～2033 年）の策定を進めていきます。瑞浪市の基本理念の実現に向け、瑞浪市教育振興基本計画にある「夢・生きがい・誇りを育む 瑞浪の教育」の基本理念のもと、ともに学び、成長し、高め合える社会教育の充実を目指し、社会教育施策を進めていきます。その施策の一つとして、現在の瑞浪市総合文化センター（中央公民館並びに市民図書館）を集約、再編し、瑞浪駅北地区にホールや貸室、図書館などの機能を有した複合公共施設の整備を検討しているところです。

そこで、今後の瑞浪市の生涯学習推進のための駅北複合施設のあり方について、次の事項を中心に検討する必要があります。

- (1) 公民館が果たしてきた役割と生涯学習推進に向けた今後のあり方
- (2) 図書館の利用促進に向けた今後のあり方